

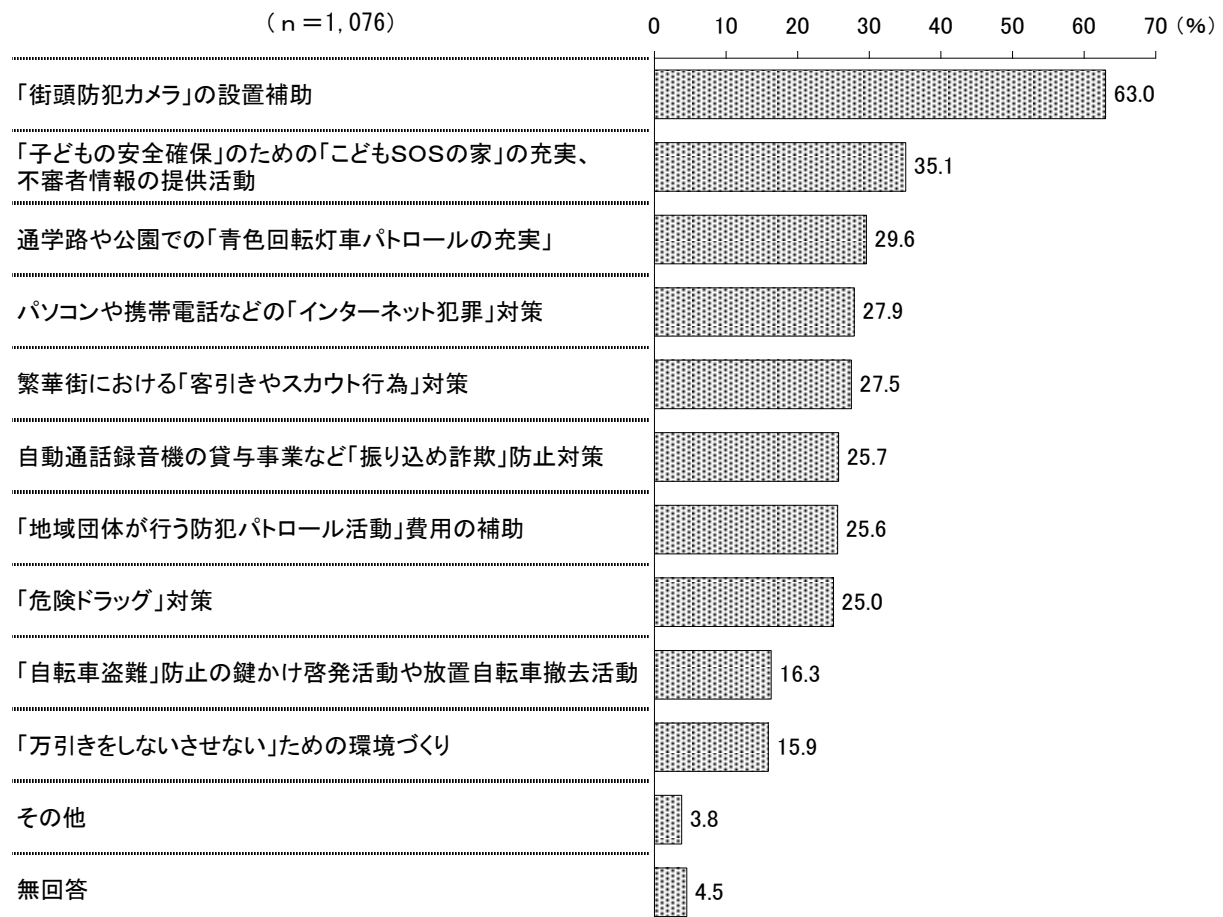
15. 防犯に強いまちづくり

(1) 力を入れてほしい防犯施策

◇「『街頭防犯カメラ』の設置補助」が6割を超える

問26 犯罪被害に遭わないようにするための防犯施策として、区に今後、力を入れてほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

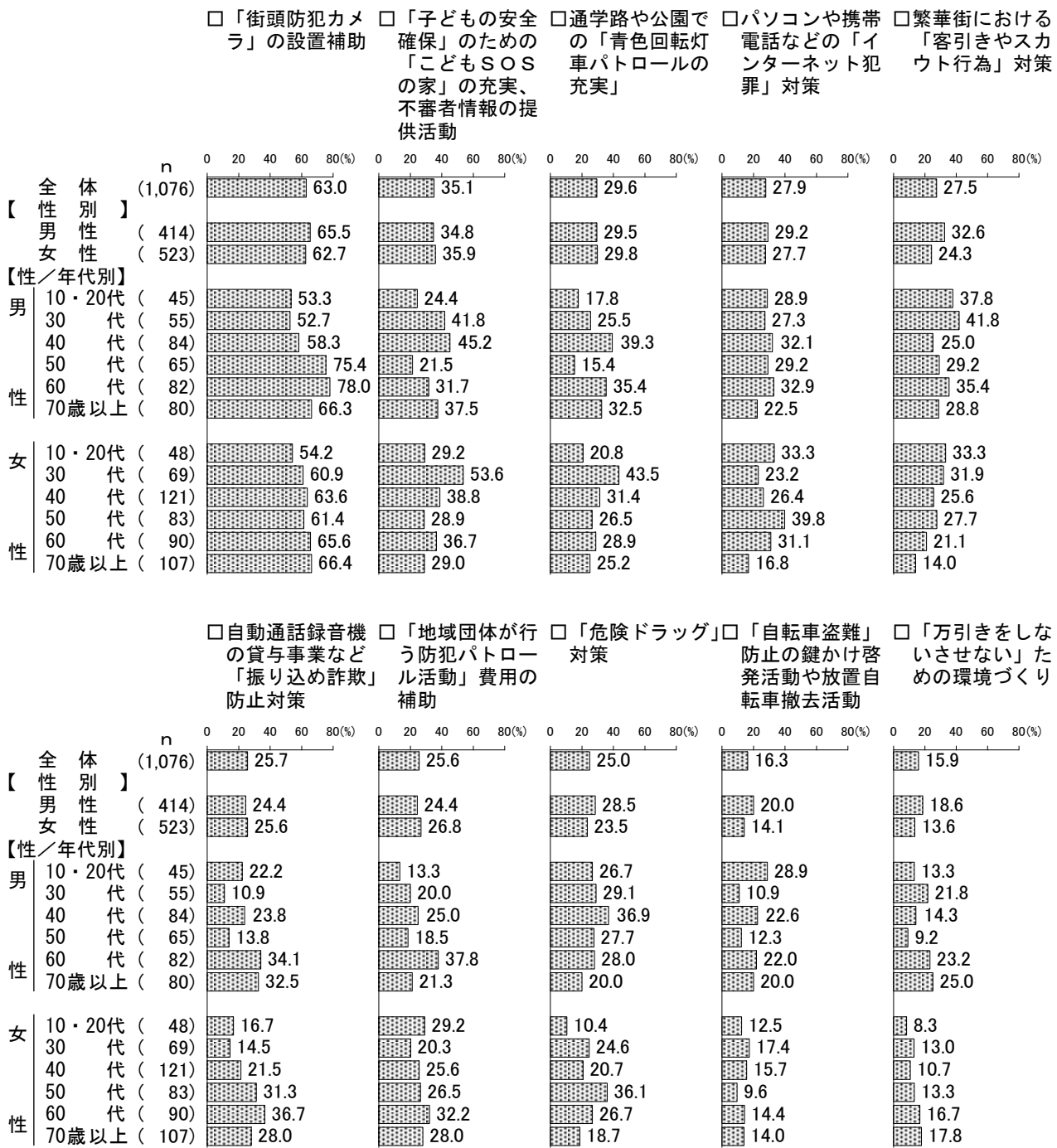
図15-1-1



犯罪被害に遭わないようにするための防犯施策として、区が今後、力を入れてほしいことを聞いたところ、「『街頭防犯カメラ』の設置補助」(63.0%)が6割を超えて最も高く、次いで「『子どもの安全確保』のための『こどもSOSの家』の充実、不審者情報の提供活動」(35.1%)、「通学路や公園での『青色回転灯車パトロールの充実』」(29.6%)、「パソコンや携帯電話などの『インターネット犯罪』対策」(27.9%)、「繁華街における『客引きやスカウト行為』対策」(27.5%)などの順になっている。

「その他」への回答として、「街路灯の設置」などがあげられている。(図15-1-1)

図15-1-2 力を入れてほしい防犯施策－性／年代別

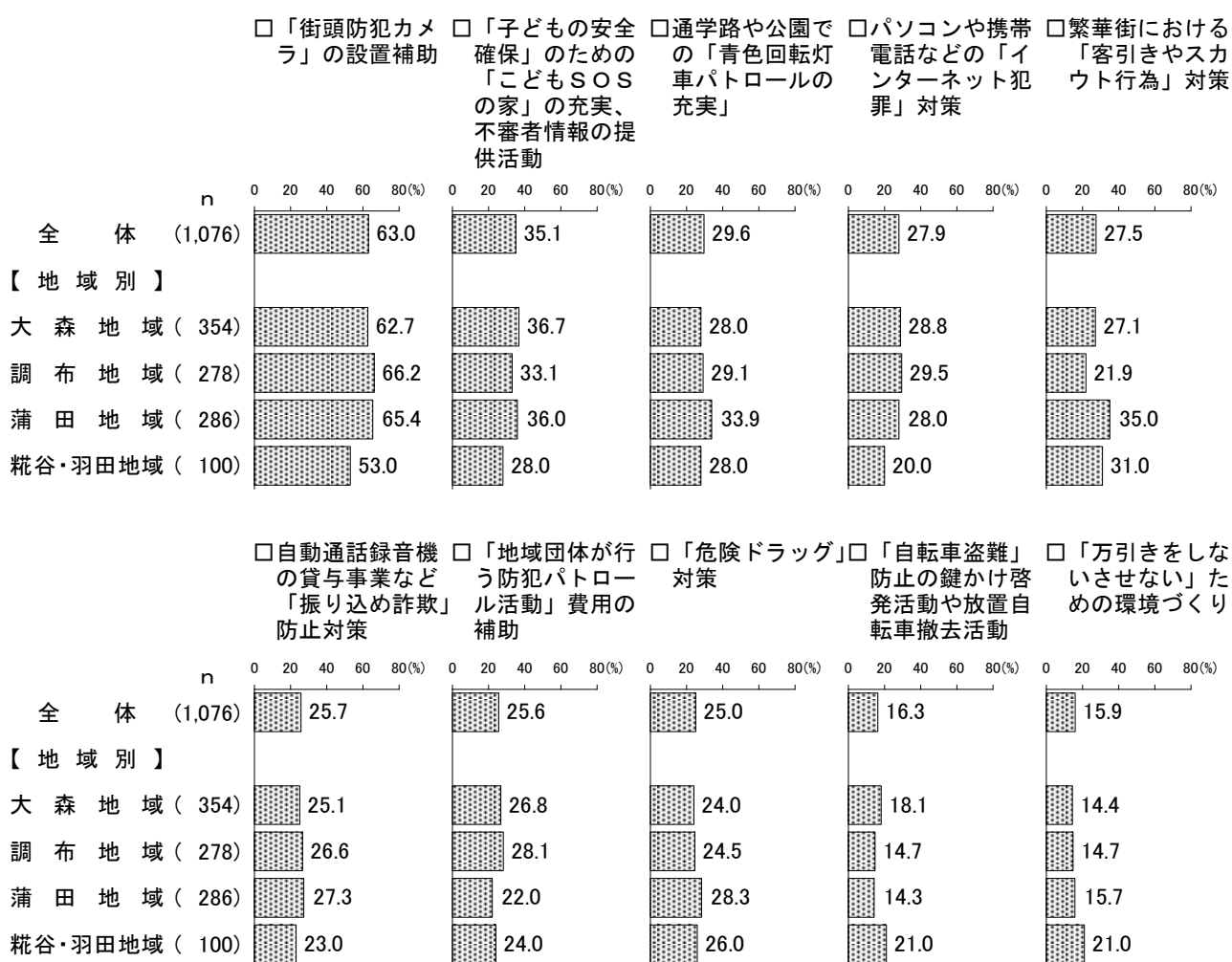


性別でみると、「繁華街における『客引きやスカウト行為』対策」は男性(32.6%)が女性(24.3%)より8.3ポイント、「『自転車盗難』防止の鍵かけ啓発活動や放置自転車撤去活動」は男性(20.0%)が女性(14.1%)より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年代別でみると、「『街頭防犯カメラ』の設置補助」は男性の50代(75.4%)と60代(78.0%)で7割台と高くなっている。「『子どもの安全確保』のための『こどもSOSの家』の充実、不審者情報の提供活動」は女性30代(53.6%)で5割を超えて高くなっている。「通学路や公園での『青色回転灯車パトロールの充実』」は女性30代(43.5%)で4割を超えて高くなっている。

(図15-1-2)

図15-1-3 力を入れてほしい防犯施策—地域別



地域別でみると、「通学路や公園での『青色回転灯車パトロールの充実』」は蒲田地域（33.9%）で3割を超えて高くなっている。「繁華街における『客引きやスカウト行為』対策」は蒲田地域（35.0%）で3割半ばと高くなっている。（図15-1-3）